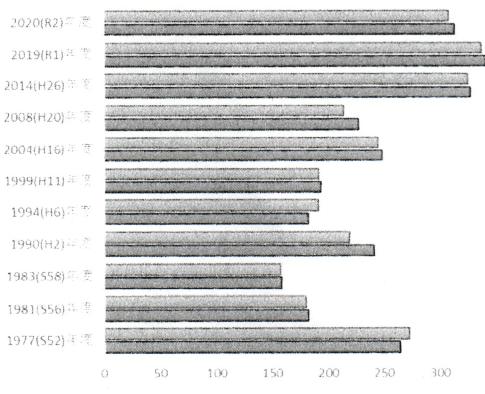


入退院者数の推移



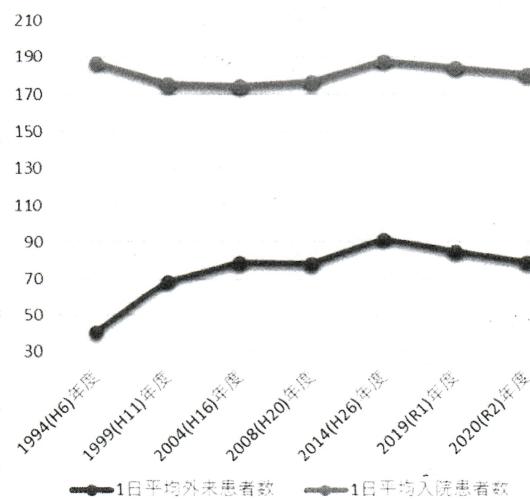
I. 入退院数の変化

毎年6月の鶴が丘だよりでは、病院統計を題した統計を、50周年特集として紹介します。

50周年企画
病院統計特集

鶴が丘 だより

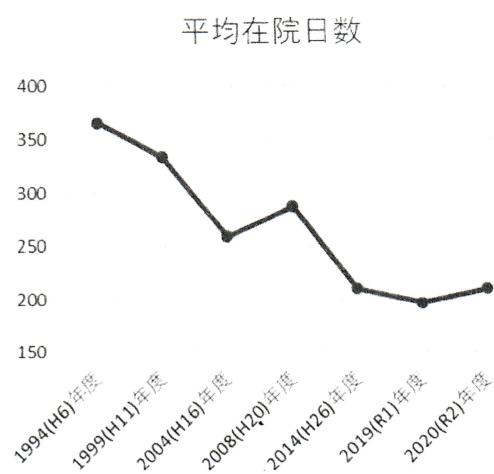
等つの増加は、専門医療機関の充実や外来診療患者数の増加とともに、入院患者数も増加傾向です。曜日別に見ると、土曜日と日曜日の入院患者数は平日よりも多くなっています。



II. 外来・入院患者数の変化

開院以来、多くの方々にご利用いただいております。A棟開設へおひります。A棟の機能分化へ急ぎ、集中的治療棟の設置が強化され、また、入院数も増加傾向です。

多くの期回数は約300回程度で、主に職業治療を中心とした種類の治療を行なっています。年間の入院患者数は、2019年を除くと、毎年減少傾向にあります。地域医療連携による全国的な活動も、日々の診療活動と並行して行われています。



平均在院日数を示す指標です。毎年、入院していける人の数が減少しています。

III. 平均在院日数の変化

皆様に寄り添う医療を目指すが、よく髪型を変更します!!

低温調理器で鳥胸の料理をすることが叶いました。精神科医の父の仕事を幼少期から聞近で見学し、医師の道を志しました。



田崎
太郎
先生

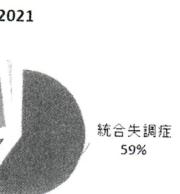
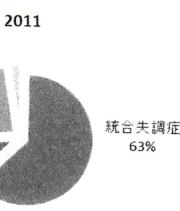
新しい先生を
ご紹介します

ある日の
鶴が丘

院し入
患た院短
者。ニ期
様特極治
かに化療
増、がと
加10す長期
し年す期療
て以ん療
お上で養
りのいと
、在ま

II・在院期間別

化タ加し
モルし、統
反映へしま
映ルへし
施策高や
いま等齢認
すの化知合
。社や症か
会Xが微
交シ増減

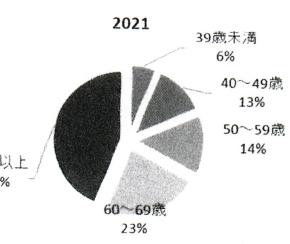
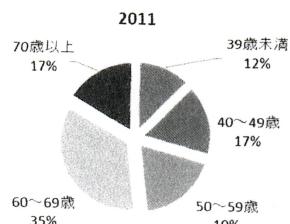


I・病名別

い3ます。テ
1月31日
のも2011
に基づ2021
い年での

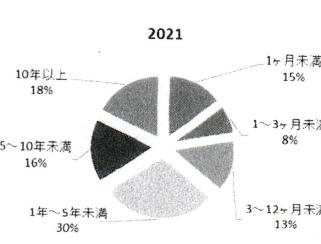
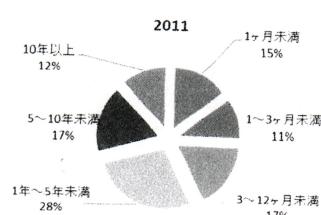
①10年間の変化
在院患者様の分析へうて

んで参ります。
退院支援の充実も取り組ん



いら期促集中の約
えられ療集中10年間で
ます。今後者時々を上昇で
の後者時々を上昇で
の様に効鑑し70
大の、果計まし
き高一にろし
な齢方よとだ
課化でる。
題がは退短前
とけ長院期貢が

III・年齢別



②まとめ
院の現状を統計で
今月は1ヶ月から当
月は統計伝えられしま

へ文責
高野
V

願とで時適幅討療、とけ
い今ばさに切広当が提言する
申後々々「ない院進供わ
しとてよ様医精とんのれラ
上も取う々神疾大め、医療機
げ何組、なを辛んスニ提
ますよでタリ供にまますづ
。3参ツズす対し。く新期へ転換期
レリツにろ応ても、りいたな医療
くまー対としも、りいたな医療
お。丸応同、
れ
くまー対としも、
お

バ等オランライン診療や訪問診療
しに近た病棟機能は専門性に特化
した病棟機能は専門性に特化
します。近でいります。



医療法人社団 鶴永会



鶴が丘ガーデンホスピタル

TEL:044-988-3121

東京都町田市三輪緑山2-2133-1



長津田いこいの森診療所

TEL:045-507-7656

神奈川県横浜市緑区長津田4-11-14

へ医師からみなさまへ

背伸びは
長くつかない
セ

物はためじだ
何でもやうう
セ

いろはカルタ
今月の…

当院通院中の患者は、コロナワクチンを接種する種して構いません。ワクチンを接種するには接種をおあすこを防ぐことがで重症化ります。そのため、当院医師としては接種をおあすこを防ぐことがで重症化ります。(当院以外におかかりの患者は、かかりつけ医へご確認ください)